

平成30年度予算見積調書

課室名：観光課

担当名：総務・物産担当

内線：3950

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B92	物産観光ブランド確立支援事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令			宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
				分野施策	040835	観光の振興		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>観光で地域の「稼ぐ力」を引き出し、観光地経営の舵取り役を担う日本版DMO候補法人である「(一社)埼玉県物産観光協会」を支援する。</p> <p>ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、物産観光戦略に基づき、県内物産観光関連産業と連携しながら「観光地経営」に向けた運営体制の整備や物産・観光プロモーションを実施する。</p> <p>(1) 物産観光ブランド確立支援事業 39,258千円 (2) 発見！体験！埼玉県宿泊型旅行商品コンテスト事業 19,100千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 物産観光ブランド確立支援事業 39,258千円 イ 発見！体験！埼玉県宿泊型旅行商品コンテスト事業 19,100千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 物産観光ブランド確立支援事業</p> <p>(ア) 専門職員の配置・日本版DMO運営体制の整備 (イ) 物産観光戦略に基づく事業の実施及び検証 (ウ) 県内物産観光人材の育成 (エ) 物産・観光プロモーション・一元的な情報発信</p> <p>イ 発見！体験！埼玉県宿泊型旅行商品コンテスト事業</p> <p>(ア) 募集からコンテストまでメディア等を活用し広く発信 (イ) 埼玉県への宿泊型旅行の活性化 (ウ) テーマごとに優秀提案を選び商品化 (エ) 効果検証を行い今後の展開に反映</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>物産観光関連産業や多様な関係者のネットワークによる「観光地経営」に向けた取組を促進する。平成29年度に策定した物産観光戦略に基づき、人材育成等を通じて、観光により地域の「稼ぐ力」を引き出ししていく。</p> <p>ア 観光消費額</p> <p>(ア) 県外からの宿泊客 平成27年：19,100円→平成30年：21,600円 (イ) 県外からの日帰り客 平成27年：4,600円→平成30年：5,200円</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>日本版DMO候補法人である(一社)埼玉県物産観光協会を中心に埼玉県及び県内市町村、観光関連団体、観光関連事業者、交通事業者、商工・農林・環境事業者、金融機関、県民等と連携し、戦略に基づき運営体制整備等を行う。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)事業者0								
3 地方財政措置の状況								
ソフト事業のうち5割は、標準的な経費として普通交付税により、残りの5割については事業費に応じて特別交付税により措置								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500円×0.6=5,700千円								
			財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金					一般財源	前年との対比
決定額	58,358	29,179					29,179	8,687
前年額	49,671	24,835					24,836	